

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	人文社会特論 F		
英文授業科目名	Researches in Humanities and Social Sciences F		
開講年度	2004年度	開講年次	3, 4年次
開講学期	6, 8学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-上級科目-上級科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	佐藤 みどり (学内連絡教官 佐藤 賢一)		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
mgh00042@nifty.ne.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>音楽についての資料収集の実際、および調査報告の実際。                      プレゼンテーションという今やますます必要とされるようになっている言語表現能力を身につけるために、こういった気楽な場で場数を踏んでもらおう、というのがこの科目の趣旨です。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
音楽

<b>【教科書等】</b>
使用しません。視聴覚資料を使用し、必要があれば資料を配布します。

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

#### 【授業内容とその進め方】

ゼミ形式で行います。ひとりひとりに発表してもらいます。

発表内容は各自の選択によりますが、共通テーマとして「音楽の今（現在）」を設定し、最近の新聞記事に取り上げられた話題を出発点とすることにします。発表後はその内容について皆で質疑応答・ディスカッションを行い、私が講評をします。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席率と発表の内容、そしてディスカッションへの参加姿勢によって評価します。

### 【オフィスアワー：授業相談】

特に設けません。メールで受け付けます。

### 【学生へのメッセージ】

楽しくやりましょう。そして積極的な姿勢をもって参加してください。発表は各自最低1回ですが、時間が許せば複数回でもかまいません。

### 【その他】